

KUMISETSU



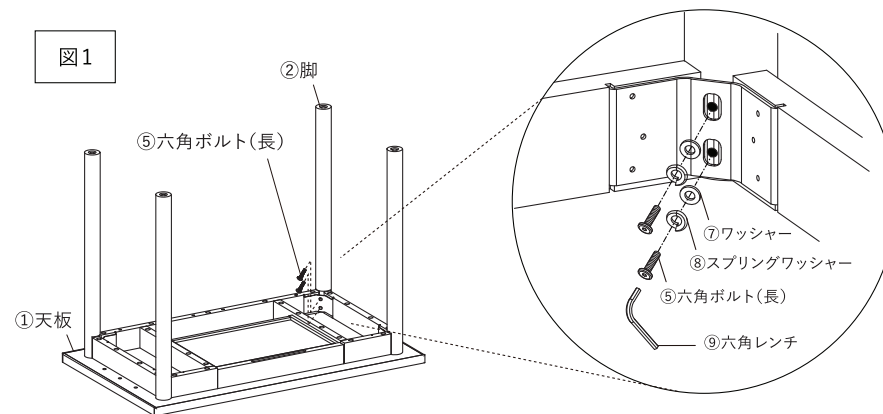
部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	天板	1	⑤	六角ボルト(長)	8
②	脚	4	⑥	六角ボルト(短)	8
③	配線トレイ	1	⑦	ワッシャー	8
④	フック	1	⑧	スプリングワッシャー	3
			⑨	六角レンチ	1

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

図 1



KUMISETSU

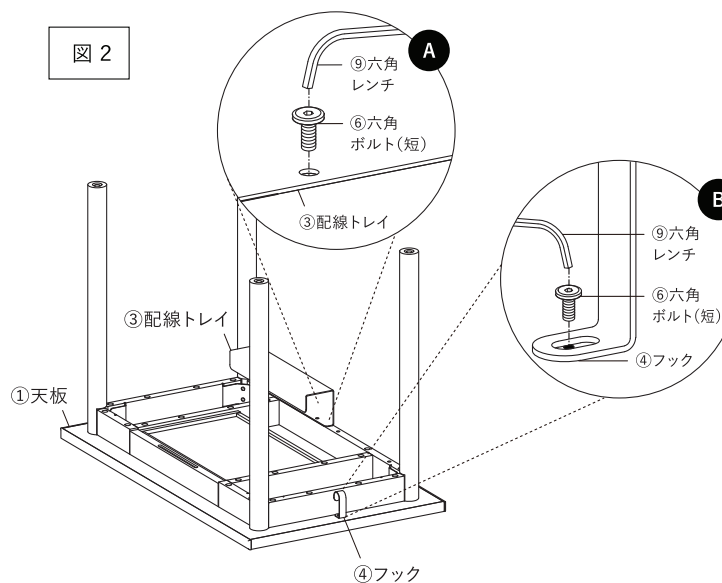


手順

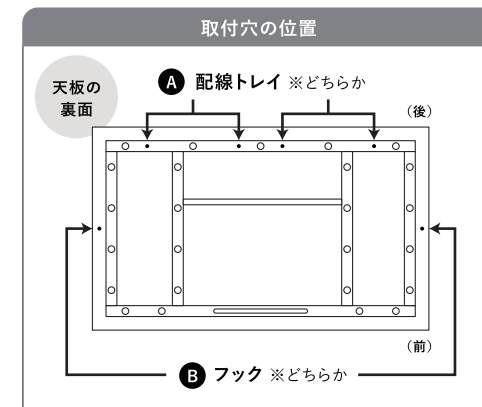
後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- ①天板の裏側から、②脚を四隅に⑦ワッシャー、⑧スプリングワッシャー、⑤六角ボルト(長)の順番で⑨六角レンチで合計8カ所取り付けます。(図1)
- ①天板の幕板後方にあるAの左右どちらかに、③配線トレイを⑥六角ボルト(短)で合計2カ所取り付けます。(図2)
※左右どちらからお好みの位置に取り付けてください。
- ①天板の裏側にあるBの左右どちらかに、④フックを⑥六角ボルト(短)で1カ所取り付けます。(図2)
- 最後に⑨六角レンチで各ボルトをしっかりと締め込みます。
商品を起こしてガタつきがある場合、脚先のアジャスターで調整してください。

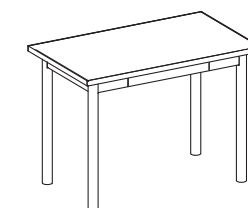
図 2



取付穴の位置



完成図



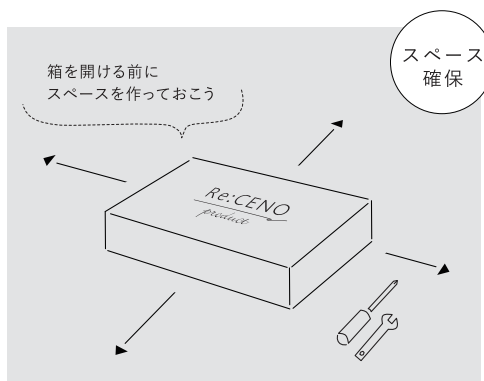


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

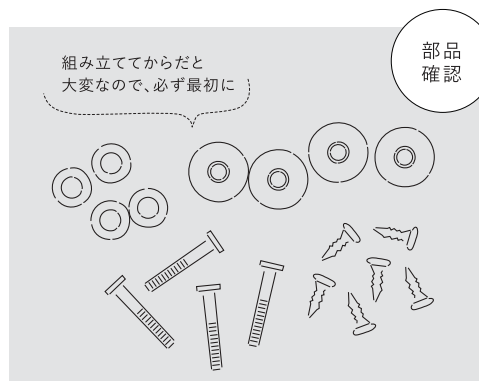
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



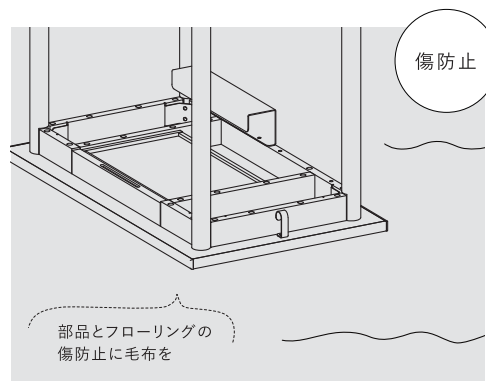
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておく作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



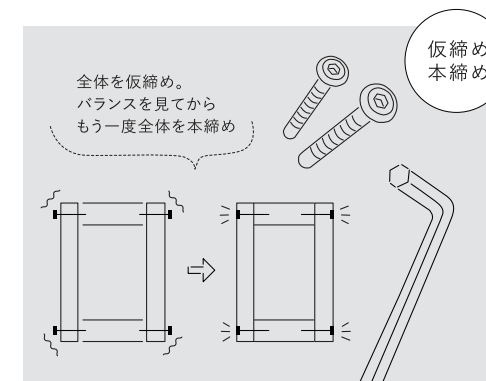
傷が付かないよう、床に毛布を

テーブルなどの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、

商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。

※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。

※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。

※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

ご不明点があれば、まずは右記のQRコードをご利用ください。

表示者：株式会社 Flavor 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249

E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の
参考に



[お手入れ方法]

お手入れの方法を
マガジンで解説



[よくあるご質問]

よくあるご質問から
簡単解決

